



平成 26 年 11 月 10 日

各 位

会社名 東京製綱株式会社
 代表者名 取締役社長 中村 裕明
 (コード番号 5981 東証第 1 部)
 問合せ先 常務取締役執行役員総務部長 佐藤和規
 (TEL. 03-6366-7777)

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異、
 及び平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、本年 8 月 7 日に公表した平成 26 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 26 年 8 月 7 日発表)	百万円 32,500	百万円 700	百万円 400	百万円 500	円 銭 3.44
実 績 (B)	34,106	1,132	1,570	1,860	12.64
増 減 額 (B-A)	1,606	432	1,170	1,360	—
増 減 率 (%)	4.9	61.7	292.5	272.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	百万円 31,728	百万円 932	百万円 622	百万円 760	5.23

【差異の理由】

売上高は、開発製品部門において、年度後半に予定していた海外向けプロジェクト案件向けの売上を前倒し計上したこと、営業利益は、スチールコード関連、鋼索鋼線関連において収益が改善したことが主因で、前回発表予想を上回りました。

経常利益・四半期純利益につきましては、営業利益の増加に加え、外貨建債権の期末為替レートによる評価替えて 368 百万円、貸倒引当金戻入額 362 百万円の営業外利益を、また特別利益に投資有価証券売却益 260 百万円等を計上したことにより、前回発表予想を上回りました。

2. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正
 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 26 年 8 月 7 日発表)	百万円 75,000	百万円 3,700	百万円 3,000	百万円 2,600	円 銭 17.90
今 回 修 正 予 想 (B)	75,000	3,700	3,600	3,700	24.92
増 減 額 (B-A)	—	—	600	1,100	—
増 減 率 (%)	—	—	20.0	42.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	百万円 70,865	百万円 3,389	百万円 3,541	百万円 4,747	32.70

【修正の理由】

通期の見通しにつきまして、営業利益は円安傾向を主因とする原材料・燃料価格の上昇リスク、また下期に集中する道路安全施設の工事進行が天候不順等の影響により遅延する可能性等の不確実要素を勘案し、前回予想通りといたしました。

経常利益、当期純利益につきましては、第2四半期累計期間の業績に加え、有利子負債圧縮による金利削減効果を踏まえ、前回予想を上方修正させていただきます。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上